

# 開口部インナーシール工法 施工資料

## 1) 対象商品

センターサイディング（金属製外壁材）

## 2) 適用構造

新築：木造軸組工法 / 木造枠組壁工法

## 3) 施工仕様

木胴縁施工（縦張り／横張り）

## 4) 主要使用部材

品名	鋼板止水部材	
品番	KE5100	
カラー	ブラック	
標準価格(税抜)	22,700円/梱	
梱包入数	10本/梱	
材質	ポリエステル塗装高耐食GLめっき鋼板+EPDM	

品名	片面防水テープ	
品番	JF1526	
カラー	—	
標準価格(税抜)	2,450円/巻	
梱包入数	1巻/袋	
材質	アクリル	

## 5) 施工手順（横張り）

※施工詳細は施工基準書をご確認ください。

### 手順 1. 防水紙・胴縁の施工

- 開口部まわりには、両面防水テープを必ず使用し、防水紙を施工してください。
- 開口部まわりの胴縁は、幅90mmサイズを使用し、サッシフィン避けて（サッシと胴縁が20～30mm程度離れている状態）施工してください。



### 手順 2. 鋼板止水部材の施工（下側）

- 開口下側に鋼板止水部材を取り付けます。
- サッシ横の面に合わせ、部材両端のT字部を切断加工します。
- EPDM材が十分圧縮されるように、部材をサッシ面に押しつけながら胴縁に留め付けます。



鋼板止水部材をサッシ面に押しつけながら胴縁に留め付けます

### 手順 3. 鋼板止水部材の施工（左右側）

- 開口左右側に鋼板止水部材を取り付けます。
- 鋼板止水部材の上側T字部をサッシの上面に合わせ、下側T字部はサッシ下に取り付けた部材T字部に被さる位置で、切断加工します。
- サッシ下に取り付けた部材の上に重なるように施工してください。
- EPDM材が十分圧縮されるように、部材をサッシ面に押しつけながら胴縁に留め付けます。



鋼板止水部材の上側T字部をサッシの上面に合わせる



サッシ下に取り付けた部材T字部に被るように留め付けます

### 手順 4. 鋼板止水部材の施工（上側）

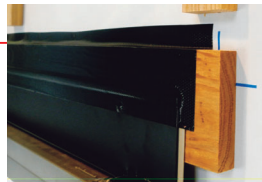
- 開口上側に鋼板止水部材を取り付けます。上側のみ、継ぎ施工をしないよう1本の部材で施工してください。
- 鋼板止水部材の両端T字部を、サッシ横に取り付けた部材T字部に被さる位置で切断加工します。
- EPDM材が十分圧縮されるように、部材をサッシ面に押しつけながら胴縁に留め付けます。
- サッシ横に取り付けた部材の上に重なるように施工してください。
- 開口上側の鋼板止水部材は、EPDM部の見え掛けがなるべく小さくなるよう留め付けてください。（サッシ上面が傾斜している場合は、EPDM部の見え掛けが大きくなりますのでご了承ください）



サッシ横に取り付けた部材の上に重なるように施工

## 手順 5. 片面防水テープの施工

- ・開口上側の鋼板止水部材～胴縁～防水紙にかけて、片面防水テープ(100mm幅)を施工します。
- ・片面防水テープは、鋼板止水部材・防水紙に15mm以上重なるように貼ってください。

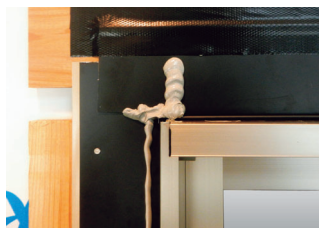


鋼板止水部材・防水紙に15mm以上重なるように貼る

## 手順 6. 捨てシーリングの施工

- ・サイディング施工の際に、鋼板止水部材上に捨てシーリングを施工します。
- ・開口上側の両端、開口左右側、開口下側、鋼板止水部材同士の取り付け部に捨てシーリングを施工します。  
(開口上側の両端部は、20mm以上の立ち上げシーリングとしてください。)
- ・鋼板止水部材の継ぎ部(上側を除く)、EPDM部が十分に圧縮されず隙間が生じている箇所、鋼板止水部材の取り付け部などでEPDM部が連続せず途切れてしまった箇所などにも適宜捨てシーリングを施工してください。

※サイディング裏面に密着する位置に施工してください。



## 手順 7. センターサイディング(横張り)の施工

- ・センターサイディングを施工します。
- ・開口上側のセンターサイディング「下端」の芯材を、10mm程度取り除いてください。(手順6の開口上側の両端部立ち上げシーリングに接する部分は、芯材を取り除かないでください)また、開口上側はサッシとの間に10mm程度の隙間を設けてください。
- ・開口左右側・下側は、できるだけサイディングと鋼板止水部材およびサッシとの隙間が小さくなるように施工してください。
- ・センターサイディングを専用釘で実部に留め付けてください。



サイディングとサッシの隙間が小さくなるように施工

## 手順 8. 化粧三角シールの施工方法

- ・センターサイディング施工後、サイディングとサッシの取り付け部に化粧三角シーリングを施工します。
- ・開口上側は、両端部に施工します。センターサイディングと鋼板止水部材との隙間に、奥まで充てんしてください。  
開口左右・下側は、化粧三角シーリングを施工してください。

※なお、化粧三角シーリング部に関しての不具合は対応いたしかねますのでご了承ください。  
美観上のメンテナンスを適宜行ってください。



## 完成



## 注 センターサイディング縦張り時の注意事項

- ・右方向へ施工する場合、サッシ左際(左方向の場合は右際に)、かん合部のみ込みシロ分の隙間が発生します(例:ネオスパン約20mm)。  
その場合、シーリングまたはバック材+シーリングを十分に充てんし意匠性を確保してください。
- ・土台部および中間部に端部カバーを使用する場合、サッシ下端に端部カバーのみ込みシロ分の隙間が発生します(例:ネオスパン約15mm)。この場合もシーリングまたはバック材+シーリングを十分に充てんし、意匠性を確保してください。  
ネオスパンでは端部カバーを使用しない認定を取得しています。
- ・シーリング充てん時は、サイディング表面の鋼板部に十分シーリングがかかるよう施工してください。

